

1. リハビリテーションの意義と役割

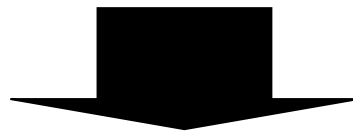


1-1. 「リハビリテーション」の由来、語源

① re- habilitation

② habile

- ③ 能力[技能]のある、じょうずな、器用な、熟練した
- ④ 《廃》適した、ぴったりの



対象者の**機能、能力**を再度回復して、人間らしい
社会生活に**再適合**(**社会復帰**)するための過程

障害のとらえ方

ICIDHとICF

「機能」「能力」「社会復帰」

1-2. 「機能」「能力」「社会復帰」の関係

◎ ICIDHによる障害構造

※International Classification of Impairments, Disabilities, and Handicaps

◎ 機能(・形態)障害

心理的・生理的・解剖学的な構造・機能の異常



◎ 能力低下

生活に必要な活動の制限

◎ 社会的不利

個人の年齢・性別・社会文化的な条件に相応する役割が果たせないことによる不利益

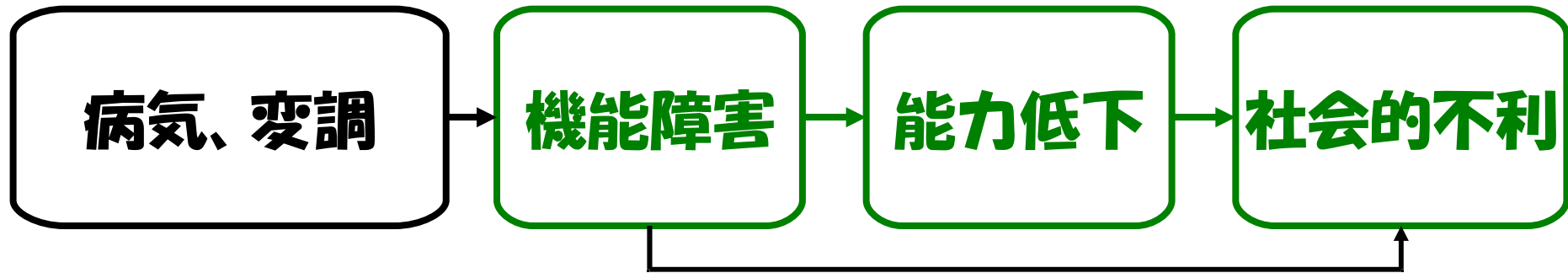


092
6
11
L161.8

50
0



ICIDH

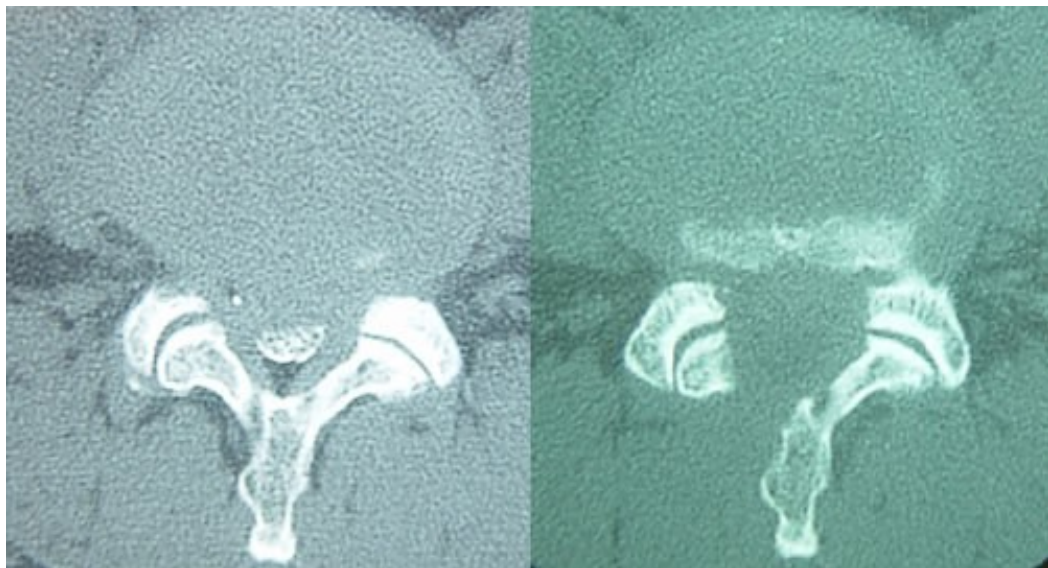
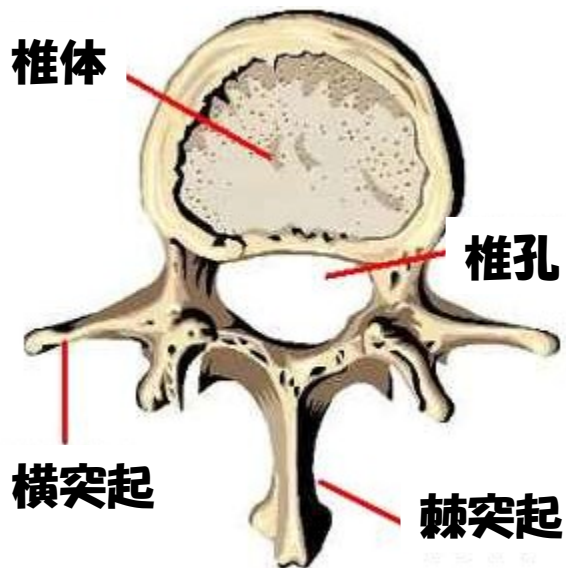


 **階層性**

 **一方向性**

症例 1

疾患名：脊椎管狭窄症



感覚：しびれ

運動

機能(足を動かすこと)：ほとんど問題なし

能力(平行棒内歩行)：できるが実用性低い

手術成功

脊柱管狭窄症

みみの



きょうコメント

大みそかの「第56回紅白歌合戦」の司会を務め、視聴率アップの立役者となったタレント、みものちんた(み)が4日、都内の病院で脊柱管狭窄症の手術を受けた。

関係者によると、午前10時10分にスタートした手術は約1時間50分か

り、正午に終了。成功率70%、後遺症が残る可能性もあるといわれたが、執刀した医師は「大成功です」と復活に太鼓判を押ししたという。

全身麻酔のため、みのは術後すぐは意識がもうレギュラー番組は局アナらが代

ろうとした状態といい、きょう5日にも元気がいっぱいコメントを発表されそう。

「脊柱」は、背骨の中の脊柱管が細くなり、神経を圧迫、腰から足のつま先まで激痛が走るもので、みもの司会のトレードマークである立ちっ

ばなスタイルが、長年たわたり腰に負担をかけたことが原因とされる。

昨年4月から痛みを感じ、同11月下旬に「脊柱」と診断された。その時、すでに紅白歌合戦の司会に決定しており、当日は本番中に痛み止めの注射を打ちながら、4時間20分を取り仕切るとい

う、司会魂を見せた。

昨年4月に痛み
年末に受けた雑誌のインタビューで「手術は怖いな」と率直に語っていたみのだが、強靱な腰を手

で登場する。

なお、テレビレギュラー番組のうち、きょう5日からのTBS系「朝ズバッ!」、あす6日からの日本テレビ系「おもしろいッきりテレビ」の生番組は局アナらが代役を務める。また、文化放送「みものちんたのウィークエンドをつかまえる」(土曜後1・0)の7日放送分は、みのが自分の後継者となり得る人物として名前を挙げた、フリーアナウンサーの梶原しげるがピンチヒッターで登場する。

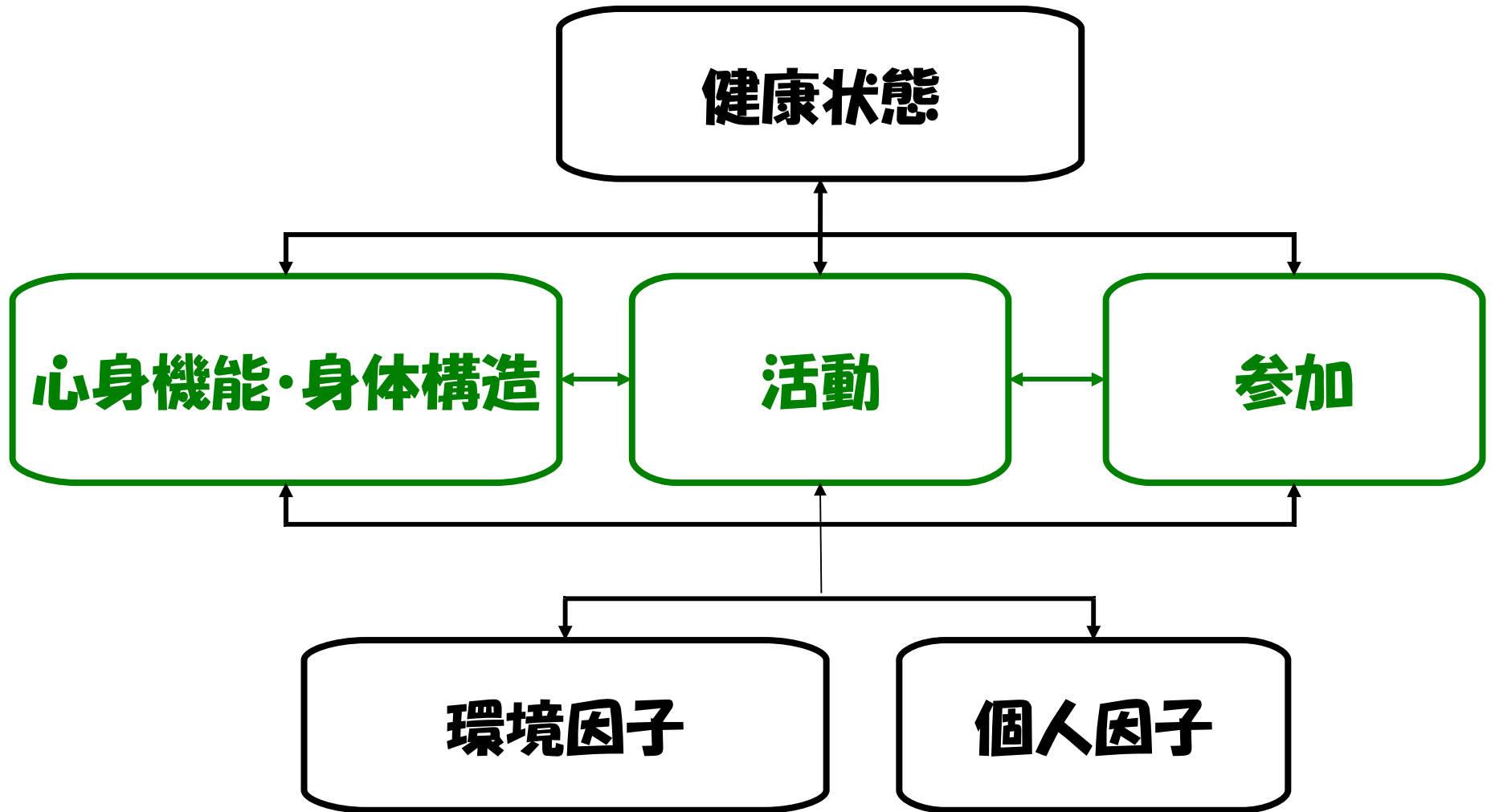






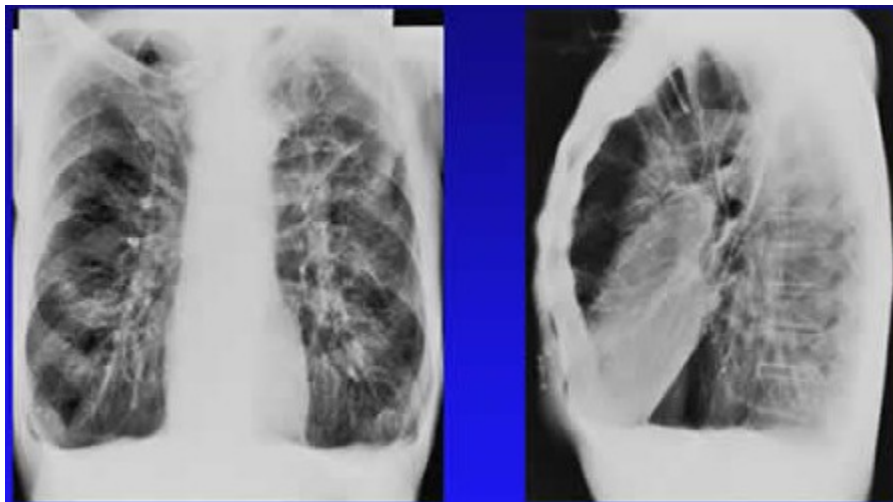


國際生活機能分類(ICF, 2001)



症例2

◎ 疾患名：肺気腫

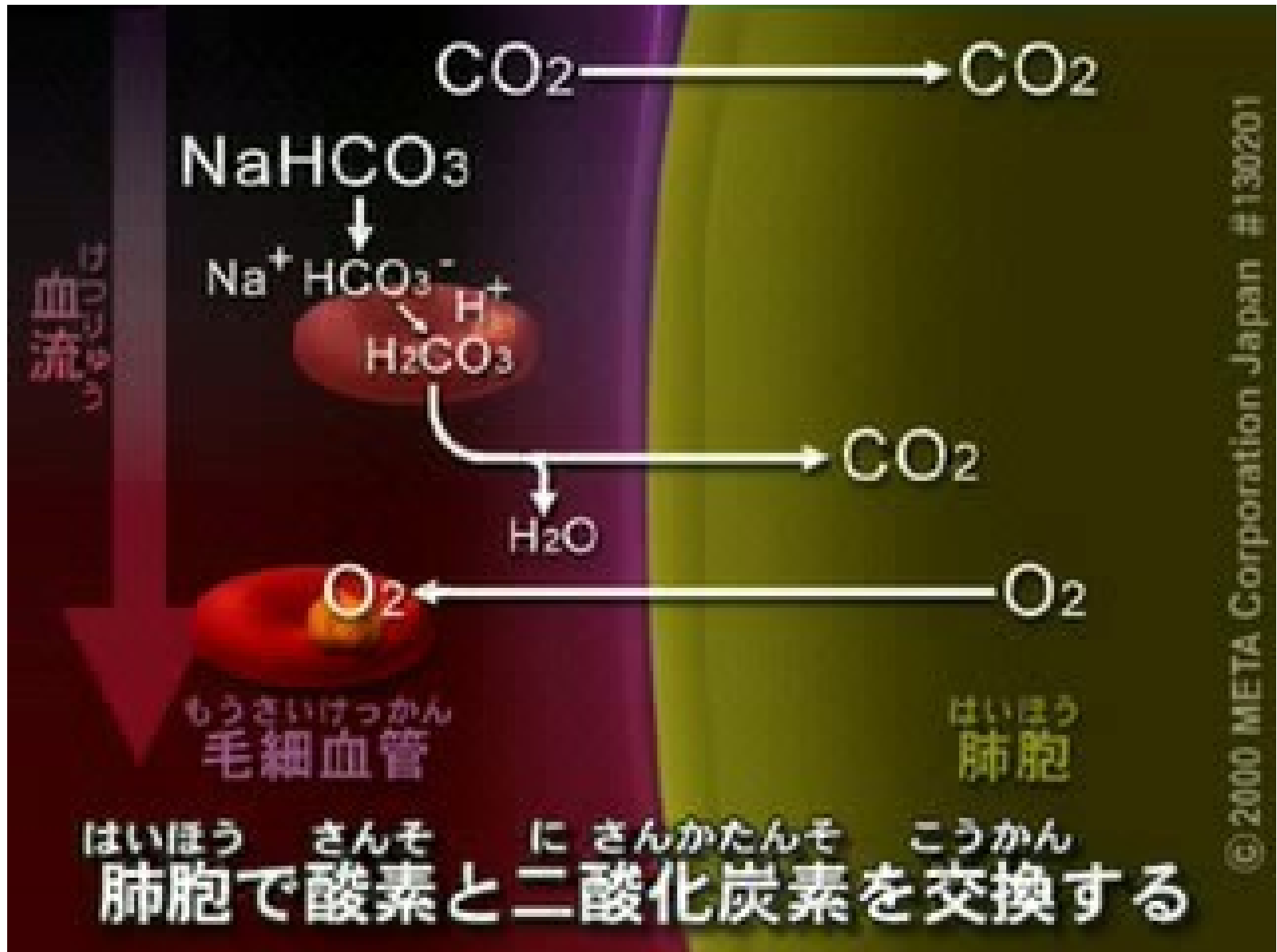


◎ 気管支や肺胞など、肺の組織に慢性的な炎症が起き喀痰、気管支のむくみ、肺胞の破壊が起こる病気

◎ 症状

◎ 労作時呼吸困難

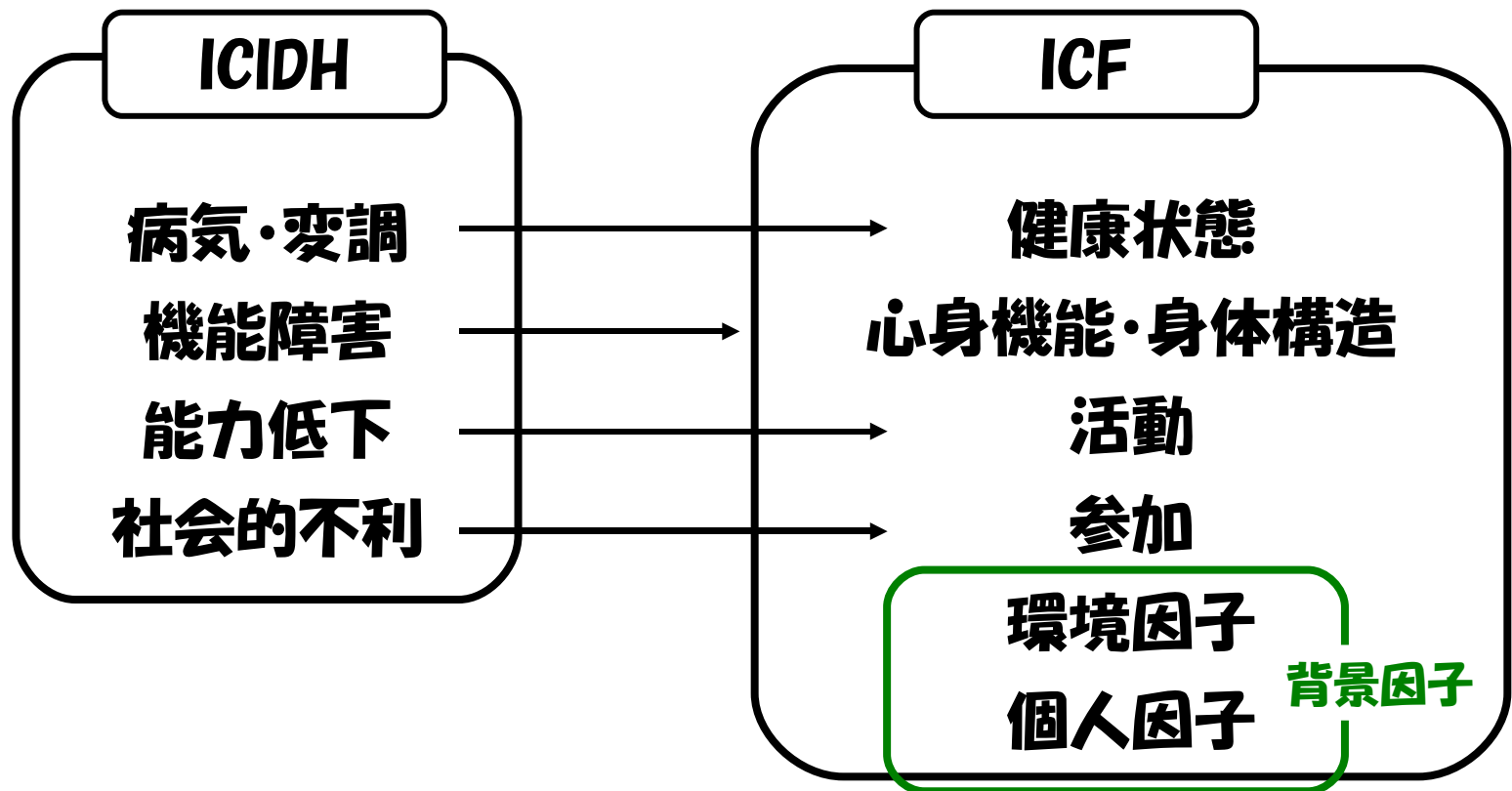
肺胞



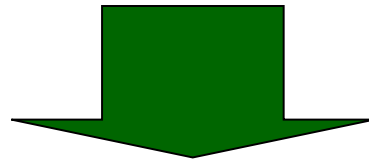


ICIDHと比べたICFの特徴




- ① 生活のプラス面を重視
- ② 人間と環境との相互作用モデル
- ③ 生活機能と健康状態・背景因子が相互に関連



「『リハビリ』をすれば治る」？



「『リハビリテーション』により

-  **機能障害が改善する**
-  **能力が向上する**
-  **社会的不利が改善する**